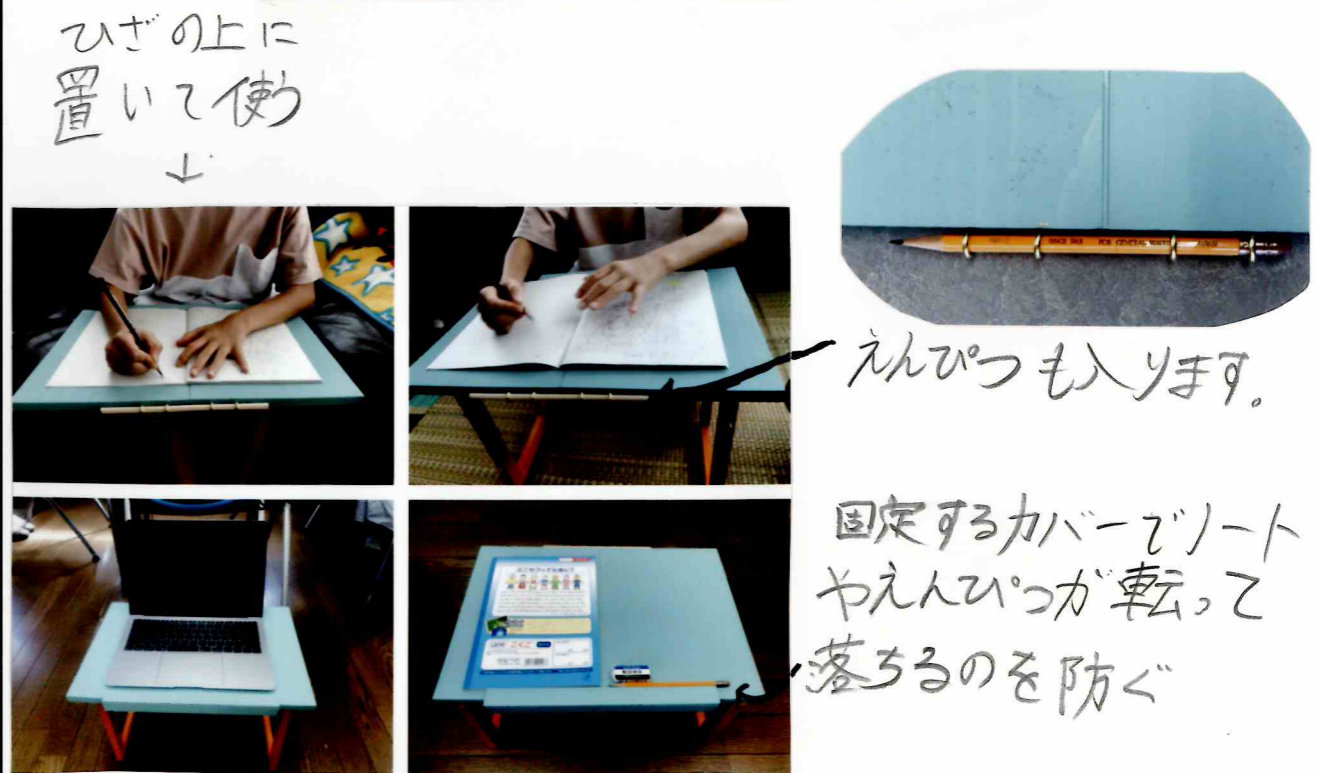
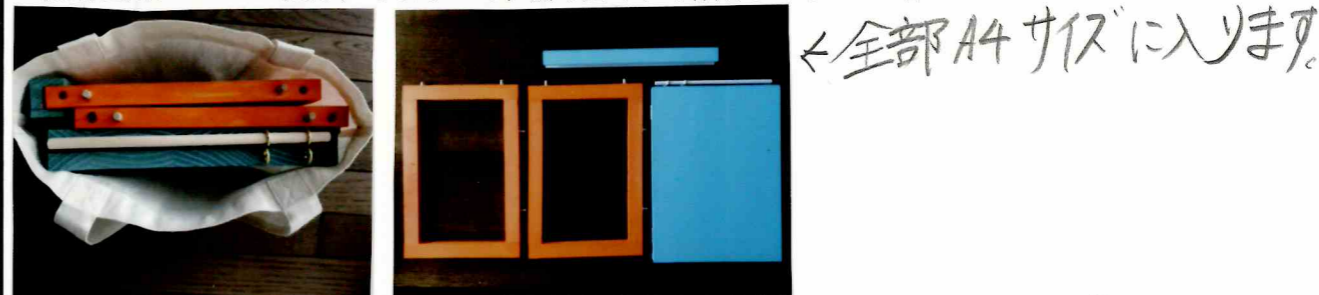


第59回富山県発明とくふう展・内容説明書(令和3年度)

受付番号	542	学校No.	183
ふりがな	よこた ゆうけい	学校名	砺波東部小学校
氏名	横田 優介	学年	5年
ふりがな	べん きょう つくえ	作品の名称	どこでも勉強机
(特徴)	リュックに入るサイズのつくえです。友だちと神社で勉強するときにつくえがあったらいいなと思、て作りました。小さくするために天板を2つ折りにしたので真、すぐに固定するために工夫しました。		
(使い方)	①天板を広げて閉じないように木のカバーと棒で上と下を固定します。 ②天板に机の脚を付けます。脚の向きで高さを変えます。脚を付けずにひざに天板を置いて使うこともできます。		
	脚やカバーのパーシは入りやすい向きや場所を考えて組み立てます。		
◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記 () の中に○印をつけて下さい。			
① ()	テレビ、科学雑誌、参考図書など		
② ()	発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから		
③ (○)	講師や先生、両親などからヒントをもらった		
④ ()	発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から		
⑤ (○)	その他、自分で考えた		

略図(鉛筆書きでもよい)又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。
(※審査用にコピー(縮小)しますので、濃く見やすく作成してください。)



【記載注意事項】

- この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
- 従来のもの(方法)と比べて、どこを(何を)どのようにくふうしたか、要点をわかりやすく、図または写真でご説明下さい。
- 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
- この内容説明書は出品申込書と一緒に一覧表を添えて、令和3年9月21日(火)までに事務局へ提出して下さい。